

① 学会・研修会・講習会等の名称：

## 足関節における拘縮評価と治療

② 日 時：2019年1月20日（日）10:00～16:00（受付9:30～）

③ 内 容：

### 【講義概要】

床での生活が多い日本人にとって、しゃがみ込む、正座をするといった動作は重要ですが、足関節の可動性も十分に得られてこそ遂行できる動作でもあります。

また、歩行時には、下腿の前傾が最低 10° は必要であると言われていますが、背屈制限によって、膝、股関節へ影響を及ぼすこともあり、二次的障害を惹起しかねず、床面に最初に接する部位として、その可動性は重要であると言えます。

可動域の制限因子は何か、それを探ることこそ、治療を行う上でターゲットポイントを絞るために重要であり、そのために各組織の特性を知る必要があります。

さらに、それらを確実に遂行するための触診技術、また、ときにはエコーを中心とした画像による補助的所見も参考に、治療方法を選択することが可動域を獲得するために重要です。

本講義では、外傷を題材に、基本的な拘縮の考え方と評価の仕方、足関節周辺軟部組織の特性からみた拘縮評価と治療方法について、触診も含め講義、実技を行います。

④ 講 師：中宿 伸哉 先生

（吉田整形外科病院 リハビリテーション科 科長・理学療法士）

⑤ 会 場：株式会社 gene 本社 セミナールーム

⑥ 受講費：12,500円（税込）

⑦ 定 員：60名

⑧ 申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨ 締 切：定員になり次第締め切り

⑩ 主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）